

## 指定済み優先評価化学物質の PRTR 排出量による暴露クラスの見直し

### 1 PRTR 排出量による暴露クラスの見直し方法

化審法の優先度マトリックスの優先度が「中」又は「低」に区分された物質のうち、『物質範囲が、PRTR の政令物質と化審法の届出対象とで同じもの』について、PRTR 排出量を用いて暴露クラスを付与し、化審法届出情報に基づく暴露クラスと比較をし、PRTR 排出量による暴露クラスの方が、より排出量の多い暴露クラスとなる物質を抽出した。なお、今年度の検討では昨年度に引き続き、PRTR 届出排出量に加え届出外排出量も合算して PRTR 排出量による暴露クラスを求めた（資料 2 - 1 参照）。PRTR 届出外排出量の排出先媒体（大気・水域）は、「PRTR 届出外排出量の推計方法の詳細資料」<sup>1</sup>を基に同定した。

暴露クラスとして使用したデータは以下のとおり。

#### ○化審法届出暴露クラス

- ・平成 29 年度実績の優先評価化学物質の製造・出荷量情報に基づく推計排出量から設定した暴露クラス

#### ○PRTR 暴露クラス（届出+届出外）

- ・平成 29 年度の PRTR の届出及び届出外排出量（人健康では大気+水域、生態影響では水域排出量）

### 2 暴露クラスの見直し結果

PRTR 排出量による暴露クラスの見直しのうち、図表 1 に人健康影響用暴露クラスにおける見直し結果、図表 2 に生態影響用暴露クラスにおける見直し結果を示す。

---

<sup>1</sup> PRTR インフォメーション広場 平成 29 年度届出外排出量推計方法の詳細  
<https://www.env.go.jp/chemi/prtr/result/todokedegaiH29/syosai.html>

図表 1 PRTR 排出量による暴露クラスの見直し（優先評価化学物質（片側優先）\*の健康影響用暴露クラス）

PRTR 番号	物質名称	CAS No	優先番号	生分解性	有害性 クラス	化審法届出		PRTR届出・届出外(大気+水域)					PRTR届出(大気+水域)			
						優先度	暴露 クラス	優先度	暴露 クラス	届出・届出外排出量[t/y]			優先度	暴露 クラス	届出排出量 [t/y]	
										届出外排出量[t/y]						
										合計 (大気+水域)	大気	水域				
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\* 生態の観点で優先指定済みだが、人健康の観点では優先相当となっていない（片側優先）

図表 2 PRTR 排出量による暴露クラスの見直し（優先評価化学物質（片側優先）\*の生態影響用暴露クラス）

PRTR 番号	物質名称	CAS No	優先番号	生分解性	有害性 クラス	化審法届出		PRTR届出・届出外(水域)				PRTR届出(水域)		
						優先度	暴露 クラス	優先度	暴露 クラス	届出・届出外排出量(水域)[t/y]		優先度	暴露 クラス	届出排出量 [t/y]
										届出外排出量(水域)[t/y]				
										合計	水域			
12	アセトアルデヒド	75-07-0	26	良	3	低	5	中	4	21	< 1	中	4	21
76	アゼパン-2-オン(ε-カプロラクタム)	105-60-2	82	良	4	低	4	中	3	107	< 1	中	3	107

\* 人健康の観点で優先指定済みだが、生態の観点では優先相当となっていない（片側優先）